

学校だより

令和4年11月号
毎月1日発行
名古屋市立山田高等学校

日増しに秋の終わりを感ずる頃となりました。日没も日に日に早くなり、少しずつ寒さを感じることもしばしばありました。衣替えをして、心も温かくなるよう気持ちを切り替えて学校生活を過ごしてほしいと思います。

1・2年生のみなさんは、来年度に向けてコース科目登録が締め切られました。自分の進路やその方向性について、研究・相談・よく話し合い、最終的に「自分で決める」ということはとても重要です。知識を増やすためには学習が必要です。自分自身で「腹をくくる」覚悟があるかどうかで多少の困難にも立ち向かうモチベーションや行動がとれるようになってくれることを期待します。大事なことは「自分で決める力」を養い、前に進むことだと感じています。12月には期末考査も予定されています。力いっぱい取り組めるように心の準備と学習をお願いします。

2年生は、修学旅行が予定されています。持ち物・制服（カッターシャツなど）の準備、行程等の確認もあわせてお願いいたします（10月31日（月）～11月2日（水） 広島・神戸方面）。

3年生は総合型選抜入試（AO入試）、学校推薦型選抜入試（指定校制・公募制推薦）が本格化します。今後、書類提出・支払いの締切日が様々ありますので、もう一度、お子様と一緒に確認をお願いいたします。

＜総務部より＞

年間行事予定通りの10月31日（月）～11月2日（水）の日程で2年生の修学旅行が実施されます。修学旅行は高校生活の中でも、一大イベントです。生徒たちが楽しい思い出をたくさん作ってきてくれることを願っております。

また、学校においては引き続き、お子様の安心と安全を考えて感染予防対策の徹底を継続してまいります。行事ごとにその内容と目的に合わせた感染予防対策を計画し、実施しております。行事によっては、これまでとは大きく違った形での活動になっているものもあります。保護者の皆様にはご理解いただき、今後も学校行事へのご協力をよろしくようお願いいたします。

＜教務部より＞

10月に行われた中間考査までの成績を鑑みて、成績不振者を対象とした校長・教頭指導が始まります。この指導は現在の成績では進級が危ぶまれる生徒を対象に行われます。保護者の方も同席で、学校長または教頭より話をさせていただき予定です。今後の定期考査に向けて努力できるように学校とご家庭との連携を取って指導していきたいと考えております。ご多忙とは存じますが、学校より連絡のあった折にはご来校いただくようお願いいたします。

2学期期末考査を12月1日（木）～12月7日（水）の期間で実施します。考査時間割の発表は18日（金）です。定期考査は1・2年生が残り2回、3年生は最後の考査です。納得のいく結果を出すために早めに準備に取り掛かるよう、ご家庭でもお声がけをお願いいたします。

＜生徒指導部より＞

朝晩の気温が低くなってきました。学校指定のセーター、カーディガン、ベストを活用して、体調管理に努めてください。登下校の際でも、必ず指定のものを正しく着るよう、ご家庭でもご指導いただくと幸いです。なお、防寒具を使用する際はブレザーを着用した上で、華美でないものを着るようお願いいたします。詳細は「生徒手帳」p.15をご参照ください。また、乾燥対策でリップクリームを使用する生徒が増えてくる時期になりました。学校では色のついたものを禁止し、透明なもののみ使用を認めています。引き続きルールを守って学校生活を送ってほしいと思

います。

3年生はいよいよ総合型選抜入試、学校推薦型選抜入試が本格的に始まります。入試等の面接に際し、最も重要なことは第一印象の身だしなみです。次いで、立ち居振る舞いと言葉遣いです。面接など緊張する場面では、気をつけていても普段の自分がどうしても出てしまうものです。日頃から、身だしなみも含めて緊張感を持った学校生活を送るよう、ご家庭でもご指導ください。なお、寒くなってきたせいか遅刻する生徒が増えてきています。今一度気を引き締めて生活習慣を見直し、普段から時間を守る意識を高めてほしいと思います。ご家庭でもご指導、ご協力をお願いしたいと思います。

《生徒会部より》

10月4日（火）に後期生徒会執行部の役員選挙が行われ、後期生徒会執行部が立ち上がりました。今期の選挙には定員7名のところ、9名の立候補を受け付けました。同じ市立高校の中でも定員割れをする学校がある中、継続して定員数を上回る立候補があることは、山田高校の先頭に立ち、学校をより良くしたいという前向きな山高生が多いということの表れだと思い、大変嬉しく思います。後期の生徒会執行部では、なごやINGキャンペーン、生徒会誌「やまだ」の発行、卒業式の特別イベント、来年3月に行われるY-sportsの準備・運営に携わります。前期のように学校行事が目白押しではありませんが、生徒会誌の編集、次年度の体育祭や文化祭の原案作成など、大切な仕事がたくさんあります。生徒自らの手で生徒会活動を進めるという生徒会本来の姿を目標に、一つひとつ着実に活動をしてもらいたいと思います。部活動を含む生徒会活動が活発になれば、学校は活性化していきます。山高生の皆さんも各生徒会の活動に前向きに関わり、学校を元気にしていってくださることを期待しています。

